

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、検査科光学診療部、内科、外科、小児科では、大阪公立大学公衆衛生学講座が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供していません。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 門脈血行異常症（特発性門脈圧亢進症、原発性肝外門脈閉塞症、バッド・キアリ症候群）の全国疫学調査

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学 准教授 大藤 さとこ
本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学足立医療センター検査科・光学診療部 准教授 古市 好宏
電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2024年1月～2024年12月までの間に、当院、検査科光学診療部、内科、外科、小児科において、特発性門脈圧亢進症、原発性肝外門脈閉塞症、バッド・キアリ症候群と診断され治療を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、生年月、年齢、性別、診断名、家族歴、発症年月、初診年月、診断年月、公費、発症前の喫煙・飲酒・薬物・経口避妊薬使用、既往歴、腹腔内手術歴、診断時の自覚症状、他覚所見、身体活動度、血液検査、画像検査所見、治療内容、受療状況

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

特発性門脈圧亢進症、原発性肝外門脈閉塞症、バッド・キアリ症候群についての臨床疫学像を明らかにすることを目的とした共同研究実施（全国疫学調査）

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学 准教授 大藤 さとこ
2. 東京女子医科大学足立医療センター検査科・光学診療部 准教授 古市 好宏
3. 帝京大学医学部 内科学講座 教授 田中 篤

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関長の許可日より2029年3月までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学足立医療センター 検査科・光学診療部 准教授 古市好宏

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学足立医療センター 検査科・光学診療部 古市好宏
電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 肥塚直美